



床面積 1,060 平米（321 坪）のホームセンターの建て方工事（4 月 13 日）

A T A ハイブリッド構法（大分県）

木造で大空間のホームセンター

ホームセンターコメリ大分野津店 / (株) ATA / 黒田木材商事(株)

ホームセンターのコメリを運営する(株)コメリ（本社・新潟県新潟市）では、全国のホームセンターの新店舗において、環境配慮型の店舗とすべく、木造による建設を進めている。

中大規模木造建築において広い店舗空間をつくるために欠かせない大きなスパン（柱間距離）を実現するため、(株)ATA大空間木造膜構造研究室（所在地：富山県滑川市）が開発した「ATA ハイブリッド構法」を採用している。秩父黒谷店（埼玉県）を皮切りに、埼玉、福島、大分、北海道の合計4店舗の木造建築で採用されている。

現在、九州初の木造店舗としてコメリ大分野津店（大分県）の建設が進められている。大きさは、床面積1,060㎡（321坪）。プレカットは、黒田木材商事(株)（本社・福岡県糟屋郡須恵町）。佐賀プレカット工場（佐賀県佐賀市）において、ATA ハイブリッド構法の部材のプレカットを行った。5月末頃の完成予定で進められている。



ATAハイブリッドトラスの施工 スパン 24 m x 8 フレーム、21 m x 4 フレームの計 12 フレーム

九州初の木造店舗

黒田木材商事(株)は、2017年2月、富士大和製材工場(佐賀県佐賀市富士町)に、プレカットの機械設備を移設することになり、製材工場の建屋を新設。その際にATAと提携し、ATAハイブリッド構法を初めて採用した(本誌2017年4月号参照)。その後、ATAハイブリッド構法の引き合いは順調に増えており、これまで7棟を建設。中大規模木造建築のプレカットも増加しており、約1000㎡規模の物件としては、コメリ大分野津店で3棟目となる。

黒田木材商事(株)常務の黒田覚氏によると、コメリ大分野津店の特色として、木造で最大スパン24mというロングスパンを実現していることが挙げられる。建物は桁行方向46m、梁間方向最大24m。最大スパン24m x 8フレーム、21

m x 4フレームの計12フレームのATAハイブリッドトラスを採用している。

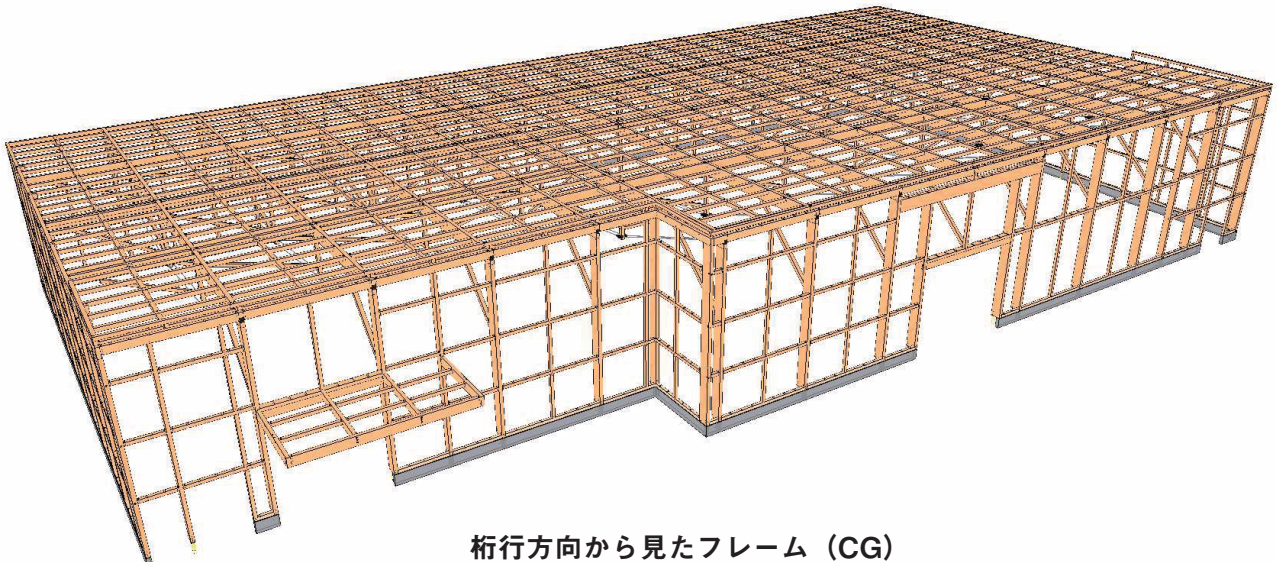
ホームセンターコメリの木造店舗は、全国ではほぼ共通の仕様となっており、構造材は全てレッドウッド(RW)集成材。コメリ大分野津店では、材積にして約100㎡のRW集成材を用いている。構造躯体の高さはGLから約8m(基礎1m)。木工事の後の内装工事では、天井・壁共にプラスチックボードの施工(売り場室内の天井高3.8

建物概要

建設地	大分県野津市
建築面積	1,060㎡ (321坪)
構造	木造在来工法 平屋建
構法	ATAハイブリッド構法
工期	2020年2月下旬～2020年5月末
建物高さ	約8m
建て方	2020年4月
木工事	(株)ワズホーム
プレカット	黒田木材商事(株)
構法提供	(株)ATA



合板施工後の建物内部（4月24日）



桁行方向から見たフレーム（CG）

m）となるので、フレームは全く見えなくなる。

もう一つの特徴として、1000㎡の規模の木造建築としては、工期が非常に短いということが挙げられる。2月下旬からの着工で、5月末完成引き渡し予定で工事を進めており、4月中旬に軸組が完成。プレカットは平安コーポレーション製のラインと、ネットイーグル製のCADをメインに、機械加工率を8割程度まで行っている（一部手加工もあり）。ATAハイブリッド構法による軸組躯体の建て方工事は、(株)ワンズホームが行い、黒田木材商事(株)が木工事のサポートを行い、合せて10日ほどかかった。

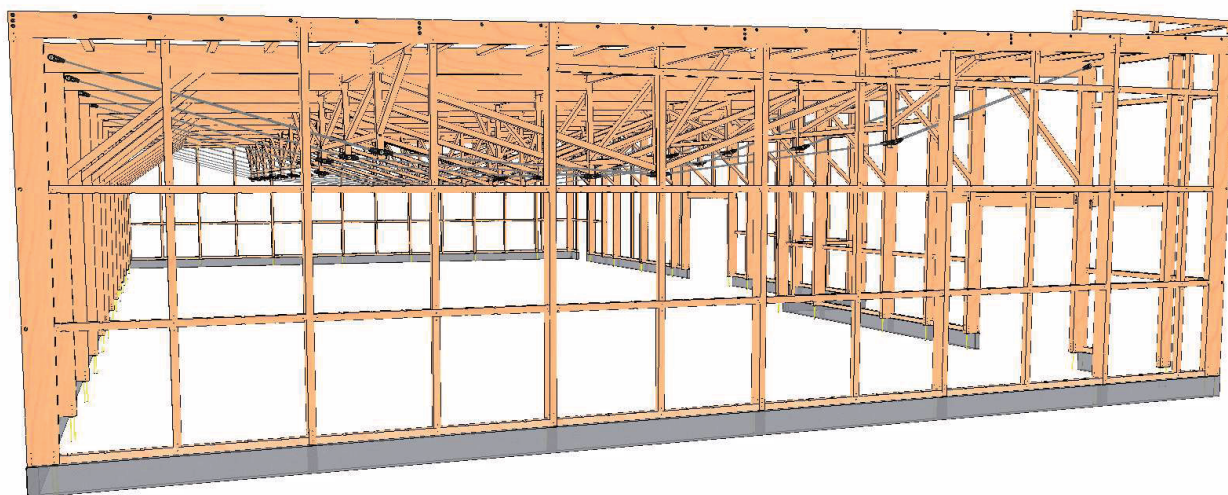
工期としては、木工事は4月1日～21日の約3週間。建て方工事は2週間、屋根壁合板施工は1週間。6～7人で合せて3週間の工程で終了している（次ページ上段スケジュール表参照）。

黒田常務は、今後もお客様

4月																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
柱脚金物 アンカー固定作業																							
土台 アンカー固定用穴あけ																							
外周部建て方																							
土台施工																							
トラス地組 及び 小屋組み 建て方																							
屋根野地合板施工																							
外周間柱 施工																							
壁 合板施工																							
サッシ窓台まぐさ施工																							
パラペット部制作施工																							
クレーン 25t 1台		1台	1台	1台		1台	1台	1台	1台	1台	1台		1台	1台	1台	1台	1台	1台		1台			
高所作業車 3台																							

(作成：黒田木材商事㈱) 工程はある程度タイトに作成している。人工は目安。)

フレーム工事のスケジュール表 (2020年4月分)



梁間方向から見たフレーム (CG)

にATAハイブリッド構法を使った大空間の木造建築を積極的に薦めていきたいと語り、「今後の非住宅分野での木造建築の追い風になれば幸いです」と話している。

累計100棟を達成

(株)ATA 大空間木造膜構造研究室は、全国54社のプレカット工場、ビルダーと提携して、木造による大空間を実現するための構法「ATAハイブリッド構法」の展開を進めている。2015年に事業を開始し、今年4月末で累計100棟を達成。その多くが、これまで鉄骨造で建設することが一般的であった非住宅建築物であり、ATAハイブリッド構法を採用することで、鉄骨造から木造に切り替わった。提携している事業者の多くは、木造住宅をメインとしており、木造住宅以外の新しい用途開発を担う構法としても期待を集めている。